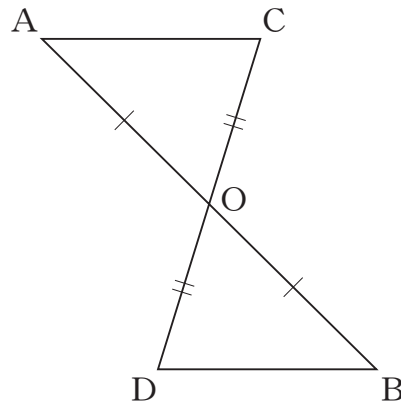


- 8** 線分ABと線分CDがそれぞれの中点Oで交わっています。このとき、 $AC = BD$ となることを、ある学級では、下の図1をかいて証明しました。

図1



## 証明

$\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ において、

仮定から、 $AO = BO$  …①

$CO = DO$  …②

対頂角は等しいから、

$\angle AOC = \angle BOD$  …③

①，②，③より，2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

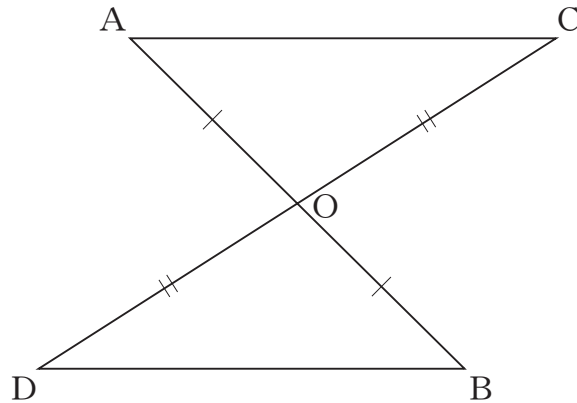
$\triangle AOC \equiv \triangle BOD$

合同な図形の対応する辺の長さは等しいから、

$AC = BD$

この証明をしたあと、図1と形の違う図2をかいて、同じように  $AC = BD$  となるかどうかを考えてみたところ、下のアからエまでのような意見が出ました。正しいものを1つ選びなさい。

図2



- ア 図2の場合も、 $AC = BD$ であることは、すでに前ページの証明で示されている。
- イ 図2の場合は、 $AC = BD$ であることを、改めて証明する必要がある。
- ウ 図2の場合は、 $AC = BD$ であることを、それぞれの辺の長さを測って確認しなければならない。
- エ 図2の場合は、 $AC = BD$ ではない。